

平成二十年三月十四日提出  
質問第一七九号

## 米軍岩国基地問題に関する質問主意書

提出者  
平岡秀夫

## 米軍岩国基地問題に関する質問主意書

米軍岩国基地に関して、以下の通り質問する。

1 本年三月十三日の報道で、「福田岩国市長と二井山口県知事が石破防衛相と十二日会談し、防衛相は、凍結していた岩国市庁舎建設補助金（約三十五億円）を本年度内に全額支給する方針を正式に伝えた」旨報じられている。

しかしながら、井原・前岩国市長時代、私が当該補助金の早期交付決定を要請したことに対し、防衛省幹部は「既に工事が終わってしまった部分については、制度的に補助金交付の対象とできない。」と説明していた。今の時点になって、何故工事終了部分も含めて交付することができることとなったのか、その理由及び根拠並びにその交付手続を問う。

また、以前の防衛省幹部の説明が間違っていたのであれば、謝罪をすべきであると考えますが如何か。あわせて、説明が間違っていた理由を問う。

（参考 三月十三日付の朝日新聞では「昨年十月には「補助金の交付対象は今後の工事が原則」として、二〇〇七年度分の満額交付は難しいと説明していたが、移転容認を受けて対応を一変させた格好

だ。」と報じている。）

2 在日米軍再編に関する「中間取りまとめ」が二〇〇五年十月に発表される直前に、米軍岩国飛行場の民間空港再開が認められたが、当該民間空港再開に関し、現在の検討状況と今後の見通し（再開までのタイム・スケジュール、再開に向けて何が課題となっているのか等を含む。）を問う。

右質問する。